

専門職がささえる地域サロンのつくりかた～地域の課題を地域ネットワークを活用しながら解決していく～

話し合える関係作りを意識しながら地域に必要な資源を考えました。話し合いから生まれた地域サロンに行政、専門職、地域住民それぞれが参画する事で健康増進・介護予防の効果を期待しています。

専門職がささえる地域サロンのつくりかた ～地域の課題を地域ネットワークを活用しながら解決していく～

医療法人博仁会 木戸田真(介護支援専門員) ・ 常陸大宮市第1層協議体メンバー 西村和也

はじめに

私たちの活動拠点は茨城県常陸大宮市で人口約42,000人、高齢化率約34%、基幹産業は農業という地域である。

常陸大宮市では2層協議体は7つあります。私たちの活動地域は常陸大宮駅等がある中心地（地元では旧まちうちとよんでいます）の中学校区内の1部で、名称を「市民支え合い会議」として、2ヶ月に1度集まり、話し合いをしています。



方法

話し合いの中で自分達の地域には住民が気軽に集まれるサロンが無い事が分かり、サロンの必要性が議論されました。

また、市の在宅介護支援センターで実施していた「在支主体のサロン」が終了するという事が分かり、2層協議体内での地域資源不足が懸念されるようになりました。

そこで、行政、在宅介護支援センターと話し合う機会を作り、サロンをやるのであれば地域にいる専門職を活用しながら、楽しく気軽に集まり、何かしら勉強になって、健康増進、予防意識を高める内容にしたいと考え、財源面等を含め行政、在支と協議を続け「まちなかサロン」を立ち上げる事になりました。

結果

①まちなかサロンの設立

常陸大宮市社会福祉協議会からサロン立ち上げ助成金、講師派遣費用は行政にお願いした。

②まちなかサロンの内容

【専門職のサロンへの関わり】

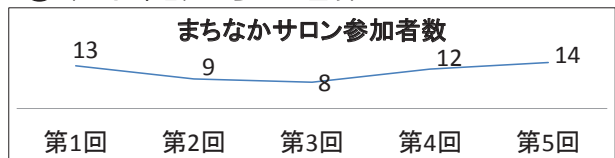
- ・管理栄養士
- ・健康運動実践指導者
- ・精神保健福祉士/臨床心理士
- ・作業療法士

【内容】

- ・フレイル予防と具体的な料理教室
- ・正しい歩き方とまちなか散歩ツアー
- ・90歳のおばあちゃんによる籐細工教室
- ・コグニサイズ体験と認知症予防
- ・専門職とのお茶会



③平均年齢と参加者数



●まちなかサロン登録者数内訳●

登録者17名（男性2名 女性15名）
平均年齢：79.7歳

④活用した地域資源

- ・御前山女子クラブ
- ・認知症予防カフェ
- ・ひたちおおみや楽市
- ・ボランティア2名



考察と今後

協議体構成員・地域住民・専門職・行政が地域課題を共有しながら解決にむけた話し合いをする事でサロン開設が実現、地域課題解決の1歩目を踏み出しました。今後もコミュニケーションを構築する事で、健康増進・介護予防の効果を意識しながら運営していく。

さらには地域住民の意向をくみ取りながら専門職は正しい事を伝えようとするのではなく、「面白い、楽しい」サロン運営に関わってほしい。

また、最終的には地域住民主体のサロン運営を目的に、2層協議体地区内に12個のサロン開設を目標として話し合いを続けていく。

